

12/28~1/5
冬季休業

窓口の再開は1/6(月)



発行
建設埼玉 鳩ヶ谷地区本部
〒334-0013
川口市南鳩ヶ谷4-24-20
TEL 048-287-0066
FAX 048-287-0068
http://ken-hatogaya.com

14人拡大で14年連続達成



秋の拡大月間

2024年度秋の拡大月間は、14年連続で目標を達成することが出来ました。期間は、8月1日付加入から11月1日付加入までの3カ月間で、鳩ヶ谷地区本部は14名の目標に対し拡大数は14人、拡大率は101.6%となりました。建設埼玉全体でも324名の目標に対し394人の拡大に成功しており、埼玉県各地の仲間が奮闘しました。

秋の拡大月間は、組合員の皆様より多くのご紹介を頂き、10月31日に目標数に到達し、14年連続で目標数を達成することが出来ました。

拡大月間に向けて

7月19日(金)、里公民館にて鳩ヶ谷地区本部拡大実行

委員会を開催し、本格的に拡大行動を開始させました。まずは、未加入者への対外

知に努めていくことにしました。そして、さらなる周知のために組合員宅への訪問を行うことが決まりました。訪問の際には、鳩ヶ谷地区本部独自で作成したクリアファイルとボールペンおよび本部から支給されたボックスステイションも併せて活用し、加入を呼び掛けていくことになりました。



拡大達成を喜ぶ役員一同

組織部長による総括



鈴木秀彦組織部長

拡大月間中の行動

8月25日(日)には、拡大統一行動を行い、32件の組合員宅を訪問しました。今回は

鳩ヶ谷地区本部は、目標達成に向け、事務所の書記さんと一体となって加入者宅訪問を実施しました。また、鳩ヶ谷地区本部独自のホームページを作り、力を入れてきました。途中、10月の加入者が0人という衝撃があり苦しみましたが、最後まで諦めず呼び掛

けを続け、目標の14名に対し14人の加入をギリギリで達成することが出来ました。今後も拡大した組合員を減らさないよう、年間純増、そして今期の目標700人に向けて行動していきたい所存です。今後も皆様のご協力をお願いいたします。

700人維持を目指す

鳩ヶ谷地区本部の組織人数は、期首700人でスタートし、12月1日時点で690人です。700人を目指して頑張ります。ご協力お願いします。



新藤事務所の吉田秘書(右)に訴え



高橋事務所の津田秘書(右)に要請

また、毎年皆様には直筆のハガキ要請にご協力頂いており、今回は1559枚のハガキを頂くことが出来ました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。国保補助金の現行水準確保には、組合員が一丸となつて取り組むことが重要です。今後もご協力お願いします。

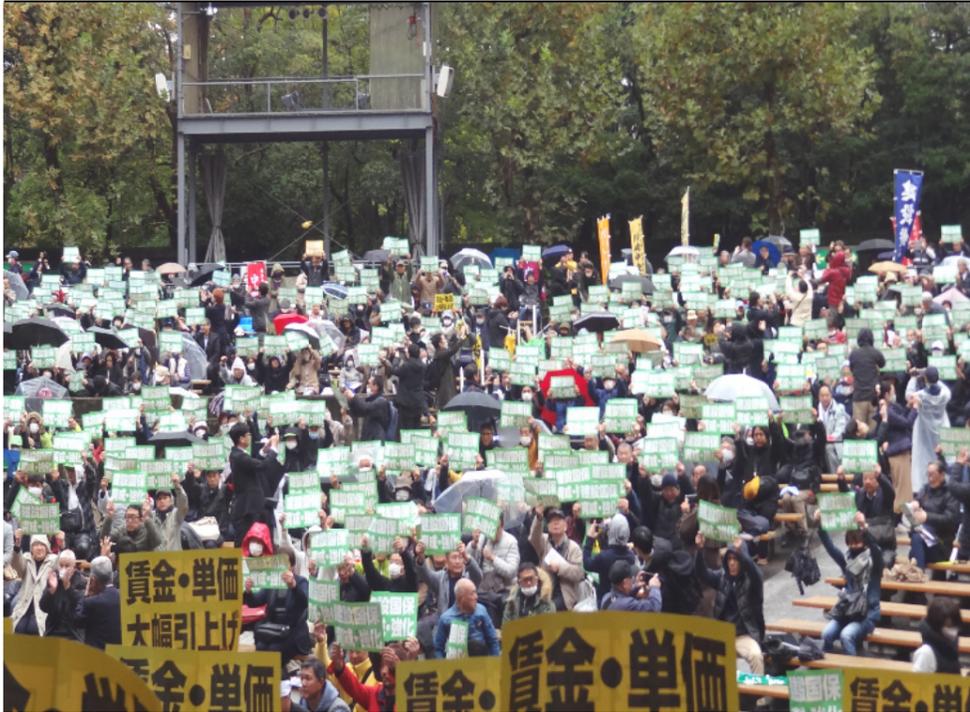
建設国保を守れ!

国会議員要請ハガキ要請行動

11月28日(木)、国会議員2人に対し川口地区本部と協力して要請を行いました。当日は、鳩ヶ谷地区本部から3人、川口地区本部から3人が参加し、新藤義孝衆議院議員(自由民主党)

及び高橋英明衆議院議員(日本維新の会)の地元事務所を訪れました。今回の要請では、資材高騰・インボイス等による組合員の苦しい現状を訴えるとともに、建設国保の育成・強化やマイナンバーカードの保険証一体化への懸念等を訴えました。

現在の二割特例を延長してほしいと伝えました。新藤義孝議員事務所では吉田秘書にご対応頂きました。「要請内容は理解しており、しっかりと議員に伝える。今後も建設国保を守っていきたい。」と回答を頂きました。高橋英明議員事務所では津田秘書にご対応頂きました。「建設国保は重要。令和7年度の予算も維持することが出来た。毎年ご協力頂いている要請ハガキの成果だ」と回答を頂きました。



雨の中でもプラカードアクションで心を一つに



物価高騰から仕事と暮らしを守れ

全建総連11・21賃金・単価引き上げ、 予算要求中央総決起大会

11月21日(金)、日比谷野外音楽堂にて「全建総連11・21賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」が開催され、全国47県連・組合から2060人が集結しました。建設埼玉からは73人が参加し、鳩ヶ谷地区本部からは、薄井執行委員長と内藤労働対策部長が参加しました。

主催者を代表して、鈴木全建総連中央執行委員長は「先の通常国会で100万人国会

請願署名が採択された。改正担い手3法の実効性を高めるためにも予算要求の実現が不可欠となる。国保補助金確保、建設技能者の処遇改善などに向けて共に頑張ろう」と呼び掛けました。基調報告では、小倉全建総連書記長より「衆院選で与党は過半数割れとなり、予算や重要法案の成立に一部野党の協力が不可欠となった。建設分野では、物価高を踏まえ、適切な価格転嫁が進

むよう促す他、省エネ住宅を支援していくとしている。年末に向けて今後も一層取り組みを強化していく」と訴えました。

その後、「建設国保・強化育成」 「賃金・単価大幅引上げ」のプラカードアクションを行い、最後は、吉村全建総連副委員長が音頭を取り、団結カンパウで閉会しました。

参加者からは「あいにくの雨にもかかわらず、多くの仲間と集まる事が出来て良かったです。今後も組合活動に取り組



銀座の街でデモ行進する役員たち

集会後はデモ行進

集会後には、デモ行進が実

現在お持ちの保険証はそのままお使い頂けます

今後の保険証について

国の法改正により、12月2日に保険証が廃止されました。よって、被保険者の皆様への保険証の一斉発行は今回が最後になります。廃止以降も今まで通り医療機関を受診出来ますのでご安心ください。

今後、一部書類が変更になるなど、ご不便があるかと思いますが、ご理解頂きますようお願いいたします。

次年度は、マイナ保険証の所持状況に対応した書類を発行する予定(下記表および同

封の別紙参照)で、現在使用されている保険証は発行されません。

マイナ保険証を持っている方には、カードリーダーが使用出来ない医療機関を受診する場合のためにA4サイズの場合の「資格情報のお知らせ」、マイナ保険証をもっていない方には、カードサイズの「資格確認証」を発行し、保険証と同様に医療機関に提示出来るようにする予定です。

12月2日以降は、新規加入

者(家族含む)や再発行の際も同様の対応になります。ご了承ください。

廃止以後の書式と対象者					
対象者	名称	発行者	形状	使用目的	使用方法
マイナ保険証を持っている人	マイナ保険証		マイナバーカード	カードリーダーの設置された医療機関を受診するとき	医療機関のカードリーダーで読み取り
	資格情報のお知らせ	建設国保	A4	カードリーダーが使用出来ない医療機関を受診するとき(故障等)	マイナ保険証と資格情報のお知らせの両方を医療機関に提示
マイナ保険証を持っていない人	資格確認書	建設国保	カードサイズ	医療機関を受診するとき	医療機関に提示(保険証と同じ)

んでいく」と意気込みを語りました。

11月に組合が開催したインフルエンザ集団予防接種とは別に、各自で医療機関でインフルエンザ予防接種を受けた方にも補助制度があります。

対象：接種時に65歳未満の組合員、または65歳未満の建設国保被保険者

補助：接種に要した費用に対し、1人2000円を上限に実費を補助。2回接種法の場合合計金額。

期間：2024年10月1日から2025年1月31日までの予防接種

インフルエンザ 予防接種 補助

鳩ヶ谷地区本部のホームページを開設しました

よろしく
お願いします♪

鳩ヶ谷地区本部HP

申し込み：3月31日までに必要書類を提出

※接種を受けた方のお名前、接種日、医療機関名、インフルエンザ予防接種と明記されているもの

春の健診のお知らせ (再掲)

【日時】2月23日(日)
【受付】9時00分~12時00分
【場所】鳩ヶ谷支所
(川口市三ツ和1-14-3)
【費用】組合員・建設国保加入者：無料
上記以外の方 定期健診：8,800円
基本健診：6,600円

【オプション】

腫瘍マーカーセット	11,000円
アレルギー検査	11,000円
前立腺がん検査 ※1	2,610円
子宮頸がん検査 ※2	2,200円
卵巣がん検査 ※2	2,750円
乳がん検査 ※2	2,750円
ピロリ菌検査	1,560円
B型肝炎検査	1,980円
有機溶剤検査	2,340円 ~ 4,680円
溶接ヒューム検査	1,870円

※1は男性腫瘍マーカーセットに含まれます。
※2は女性腫瘍マーカーセットに含まれます。

★申込書は後日郵送いたします。